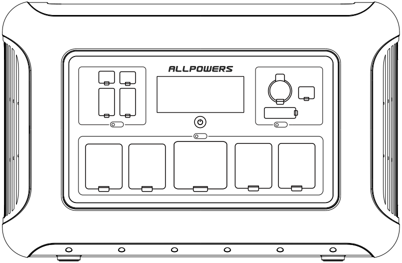
R3500V2.0

ポータブル電源

型番:R3500



※はじめに取扱説明書をご確認し、正しく安全にお使いください。
※ご使用前に「安全上のご注意」を必ずおよみください。
※本機の仕様および外観は、改善・改良のため予告なく変更することがあります

目 次

1. 安全上のご注意
2. 仕様詳細
3. 使いかた
   - 3.1　各部の名称
   - 3.2　液晶パネルの操作方法
   - 3.3　AC充電
   - 3.4　ソーラー充電(PV充電)
   - 3.5 容量拡張
3.6 UPS(無停電電源装置)について
3.7 アプリ操作
4. よくあるご質問(FAQ)
5. 故障かな?と思ったら
6. 同梱品一覧
7. 免責事項
8. お問い合わせ

(3)
(3)
(5)
(5)
(5)
(6)
(7)
(8)
(8)
(9)
(14)
(15)
(16)
(16)
(16)

1. 安全上のご注意

本機は蓄電池でございます。
使用上の事故・トラブルを未然に防ぐために以下の内容を必ずお守りください。
ご使用前に「安全上のご注意」をよくお確かめの上、正しくご使用ください。
①本機は防水仕様ではありませんので、雨や雪にさらさないでください。万が一、水などに濡れた場合、本機を風通しの良い日陰でよく乾かしてからご使用ください。
②結露や湿気が多い場所での保管はお控えください。故障などを防ぐため、風通しの良い場所を選んで本機を保管してください。
③お子様やペットが不用意に触れる場所への設置及び保管はしないでください。お子様やペットの近くで本機を使用するときは、ケガをさせないよう十分にご注意ください。
④本機の開口部や隙間、穴などから指を入れたり、異物を入れたりしないでください。故障やけがや感電、火災の原因になります。
⑤ACの出力・入力ポートに金属類の異物で接触しないでください。けがや感電、火災の原因になります。
⑥使用中または充電中に、本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、故障や火災の原因になります。
⑦強い磁場や静電気が発生するところでの使用や保管はしないでください。
⑧本機の専用ケーブルをご使用ください。他社製のアクセサリーによるいかなる損傷・損害・動作不良について、当社は一切の責任を負いません。
⑨本機を分解、改造しないでください。メンテナンス、修理、部品交換などが必要な場合、お問い合わせしていただき、指定の配送業者にてお客様自身で発送をお願いいたします。製品を分解しようとした痕跡がある場合、保証対象外となります。
⑩本機のスペックを超えた使用方法及び充電は大変危険ですのでご注意ください。
⑪本機に衝撃を与えたり、転倒させたりしないでください。けがや故障、火災の原因になります。
⑫本機にリチウムイオン電池が含まれています。廃棄する場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。
⑬火事が起きた際、粉末消火器で消火してください。あるいは、本機に水をかけて消化してください。
⑭本機を火気や熱源から遠ざけてください。

2.仕様詳細

基本スペック

重量：約42KG
サイズ：530*360*345mm

バッテリー容量：3168Wh (48V⎓66Ah)
Wi-Fi機能：搭載
Bluetooth機能：搭載
UPS機能（無停電電源装置）：搭載

入力スペック

AC入力: (100~120)V~15A,最大1500W
PV入力: (12~150)V⎓40A, 最大2000W

出力スペック

AC出力: 100V定格出力3500W(サージ6000W)
USB-A出力X2: 5V⎓2.4A, 合計最大12W
USB-A急速出力X2: 5V⎓3A,9V⎓2A,12V⎓1.5A, 合計最大36W
USB-C出力X2: 5/9/15V⎓3A, 20V⎓5A, 合計最大200W
シガーソケット/DC5525/アンダーソン出力: 12V⎓10A, 合計最大120W

バッテリースペック

セル種類：リン酸鉄リチウムイオン（LiFePO4）
保護機能：高温保護、低温保護、過電圧保護、過負荷保護、過充電保護、

温度範囲

充電温度範囲：0°C~40°C
放電温度範囲：-10°C~40°C
保管温度範囲：-20°C~40°C（推奨：20~30°C）
作動湿度范囲：10°C - 90%
★使用可能な範囲の温度は外気温ではなく製品内部の温度に起因しま

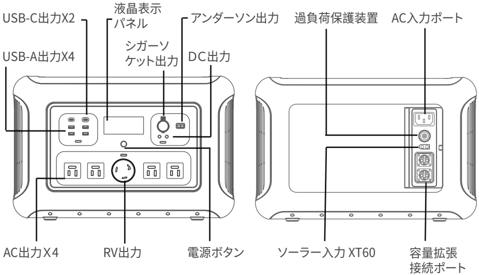
認証

短絡保護、過電流保護

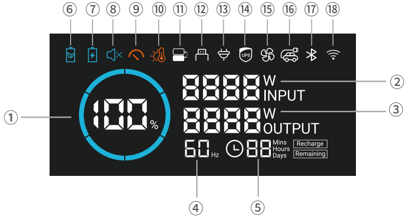
すのでご注意ください。

3.使いかた

3.1各部の名称



3.2液晶パネルの操作方法



番号	機能紹介	番号
①	バッテリー残量	⑩
②	入力電力	⑪
③	出力電力	⑫
④	周波数	⑬
⑤	出力に対し使用余剰時間、故障コード	⑭
⑥	エコ充電モード	⑮
⑦	急速充電モード	⑯
⑧	静音充電モード	⑰
⑨	過負荷警告マーク	⑱

3.3 AC充電

本機のAC充電にはAP-POWER急速充電技術が採用され
静音充電モード3つのモードにより、入力電力の大きさを
1500Wで、普通充電モードでは最大電力1000Wです。静
術）で静音効果を実現しております。カスタム充電の既定
すが、本機の充電モード設定で変更できます。

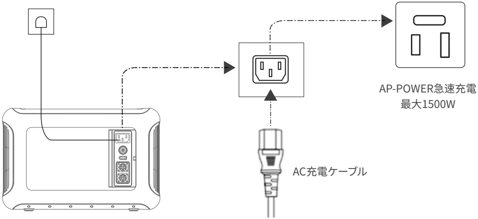
AC入力電流が32A（100V-120V）以上などの製品スペッ
作動し、充電過負荷ユニットのボタンが自動で飛び出しま
いことを確認してから、充電過負荷ユニットのボタンを押
AC充電には、付属品のAC充電ケーブルを使用してくださ
使用することにより生じた破損・故障に対して、ALLPOW
ーブルなどを経由せずに家庭コンセントに直接接続して
耐えられるかご契約内容・規格を確認しご使用ください
上記の条件を満たさない場合は、普通充電モードまたは
ってください。

機能紹介
高温警告マーク
容量拡張マーク
DC出力マーク
AC出力マーク
UPS作動マーク
ファン作動マーク
シガーソケット出力マーク
Bluetoothマーク
Wi-Fi接続マーク

れており、急速充電モード/普通充電モード/
制御できます。急速充電の最大電力は
音充電モードの電力は≤500W（自主調整技
値は静音充電モード（500W）になっていま

クを超えた状態が継続した場合、保護機能が
ます。製品に故障などの問題が発生していな
し込むことで充電を再開できるようになります。
い。同梱以外の非純正品の充電ケーブルを
ERS社は責任を負いかねます。また、延長ケ
ください。家庭用コンセントが15Aの電流に

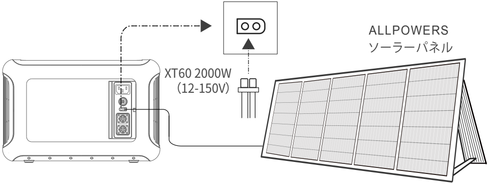
静音充電モードに切り替えてから充電を行



* 低電圧にならないように、ポータブル電源のバッテリー残量が5%以下になれば、24時間内に必ず充電を行ってください。

3.4ソーラー充電

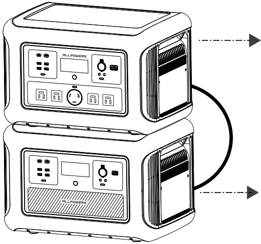
以下の画像のようにソーラーパネルを直列接続して本機を充電できます。



ALLPOWERSソーラーパネルを使用し本機に充電する場合、上記の接続図解に従い、充電を行ってください。本機の破損の発生を防ぐために、接続する前に、ソーラーパネルの出力電圧は150V以内、最大電流は40A以内（最大2000W以内）であることを予めご確認ください

3.5 容量拡張

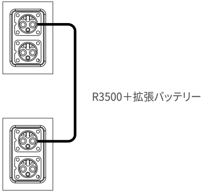
ALLPOWERS R3500は同時に2台もしくは複数台の
増やすことができます。接続方法の詳細は下記の説明
容量拡張の状態で、定格出力の電力は変わらずに、
破損の発生にならないように、ALLPOWERS社の専用
下記の接続図解に従い、ALLPOWERS R3500との接



3.6 UPS機能（無停電電源装置）

本機はUPS機能を搭載しております。AC充電ケーブル
ポートに接続することで、自動的にUPSモードになり
を使用することなく出力することができます。（UPSモー
セントから供給されています。）この状態で家庭コンセ
内に本機のバッテリーから直接電力供給が行われる
のデバイスを同時に接続していると、ACコンセントから
機能が作動する可能性があるため、UPS機能を主要目
続を推奨しています。誤った方法でのご使用により、デ
などの状況が発生した場合において、ALLPOWERS社

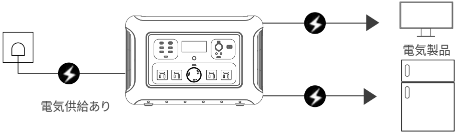
ッテリーに接続することでバッテリー容量を
に従って行ってください。
量のみ増やしますので、ご注意ください。
接続ケーブルを使用してください。
続を操作してください。



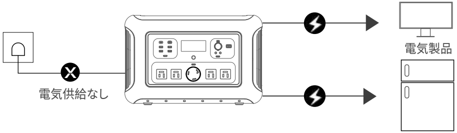
を使用して家庭用コンセントと本機のAC入力
気製品を使用する際はバッテリーの電力量
ド時、電力はバッテリーではなく家庭用コン
ントからの電力供給が停止した場合、15㎳以
ードに自動的に切り替わります。また複数台
バッテリーに切り替わった時に過負荷保護
的となる場合では、デバイスは1台のみの接
バイスが正常に作動しない、データが消失下
は責任を負いかねます。

※ご注意：家庭用コンセントとAC充電ケーブルと接続する前に、AC出力をオンにしてください。またUPS機能をご使用する前に、ディスプレイに「UPS」マークが表示されることを確認してください。
※※一般的なコンセントに流せるアンペア数は15Aまでです。一般家庭用の電圧は100Vです。ですから、UPSオンの場合、給電できる最大電力は15Ax100V＝1500Wとなります。

通常時 R3500は満充電の状態で、ACからの充電はそのままスルーして、電気製品に給電します。
※日本で一般家庭の場合、100V（一般家庭の電圧）x15A＝1500Wですので、
この場合、最大定格出力は1500Wとなります。



停電時 停電のとき、R3500は自動的に給電開始します。

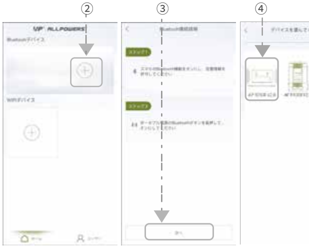


3.7 アプリ操作

3.7.1 アプリのダウンロード方法
下記のＱＲコードをスキャンし、
ALLPOWERSアプリをインストールしてください。

IOS **Android**

3.7.2 BLUETOOTH接続
①ポータブル電源及びスマートフォンのBLUETOOTH機能がオ
Bluetooth機能をオンにする方法につき、「4.よくあるご質問
②スマートフォンのアプリにて⊕マークをタップし、BLUETOOT
③デバイスを検出します。
④「AP R3500 V2.0」をタップし、接続を行ってください。
⑤接続成功の場合、BLUETOOTHデバイス画面にて「AP R350



ンになったことを確認してください,
：Q10」を参照してください。
TH接続画面に入ります。

0 V2.0」が表示されます。

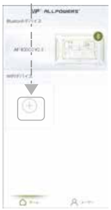
⑤

ALLPOWERS
Bluetoothデバイス
AP R3500 V2.0
WiFiデバイス

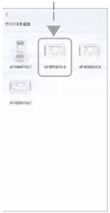
3.7.3 Wi-Fi接続

①R3500のディスプレイ右上にWi-Fiマークがあるかご確認お願い致します。
②Wi-Fiマークがなかった場合、USBポート付近にございますボタンを長押ししていただくとWi-Fi状態がONに変わります。
③Wi-Fiマークがある場合、ALLPOWERSアプリからWIFI接続ボタンをタップし＋マークからR3500を選択しますと
④Wi-Fiコードとパスワードを設定画面になりますのでご使用されるネットワークを選択しパスワードを入力しますとWIFI接続完了となります。

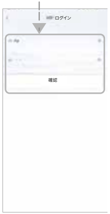
①



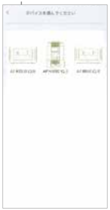
②

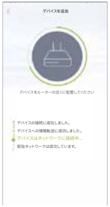


③



④

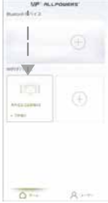




デバイスをルーターの近くに配置してください

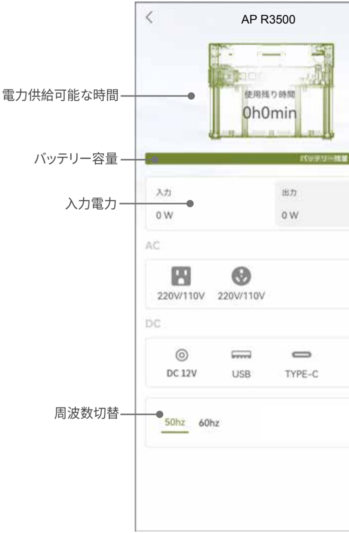
デバイスの接続に成功しました。
デバイスへの情報転送に成功しました。
デバイスはネットワークに接続中...
配信ネットワークは成功しています。

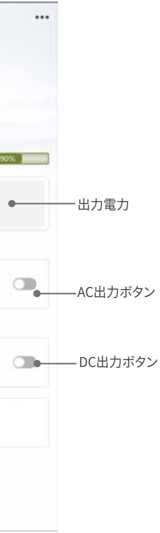
⑤



3.7.4 アプリの使用

1.アプリの使用

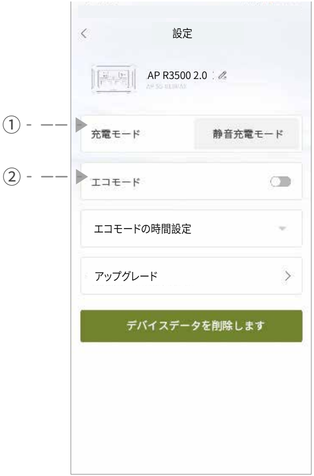




2.充電モード設置操作

①充電モード：急速充電モード、普通充電モード、静音充電モード

②エコモードをオンにすれば、スタンドバイ時間を1、2、4、6時間に変更できます。
設定時間が経過すると、電源が自動的にオフになります。



設定

AP R3500 2.0

充電モード　静音充電モード

エコモード

エコモードの時間設定

アップグレード

デバイスデータを削除します

4.よくあるご質問（FAQ）

Q1：本機で使用されているバッテリーの種類を教えてください。

A：本機には高品質のリン酸鉄リチウムイオンバッテリーが使用されています。

Q2：本機のAC出力ポートに接続できるデバイスを教えてください。

A：本機のAC出力ポートの定格出力は3200W、サージ出力は6000Wであるため、
電気製品への電力供給に対応しています。ただしご使用になる前に、電気製品の
たうえで、すべての接続デバイスの消費電力が定格電力以下であることをご確認
推奨しています。

Q3：接続している電気製品の残り使用時間を確認する方法を教えてください。

A：電気製品を使用中、本機のディスプレイには電力供給可能な時間が表示されて
が大きく変動しない電気製品であれば、この表示時間を参考にできます。

Q4：充電できているかどうか判断する方法を教えてください。

A：充電状態の場合、ディスプレイにはフル充電に所要時間が表示され、バッテリー
周りのインジケータが時計回りに回転し、入力電力も表示されてます。

Q5：本機の清掃方法を教えてください。

A：乾いた柔らかい布などで拭き掃除を行ってください。

Q6：製品の保管方法を教えてください。

A：製品保管時は、本機の電源がオフになっていることを確認したうえで、乾燥した
で保管し、高温多湿な場所で保管しないようにしてください。また長期間使用しな
ーの使用寿命の低下を防ぐために、3ヶ月に1回の頻度でバッテリー残量を30%
再び60%まで充電することを推奨しています。

Q7：本機を飛行機に乗せることはできますか。

A：飛行機に乗せることはできません。

Q8：充電しながら家電製品に給電できますか。

A：本機はパススルー機能に対応していますので、充電しながら本機を使用しても

Q9：本機の実際出力容量は、本取扱説明書の表記容量と一致していますか。

A：取扱説明書に記載されている容量は、内蔵バッテリーの定格容量です。本機は
セス中に一定の効率損失があるため、実際の出力容量は、表記容量より低くなる

Q10. Bluetooth機能/WIFI をオン/オフにするにはどうすればいいですか。

A：出荷時はオフの状態に設定されております。オン/オフする方法: 本体の電源を
ディスプレイの Bluetooth & WIFI アイコンが変わるまで、「DC OUTPUT」ボタン
ます。常時点灯状態はオンで、点滅表示はオフになります。

Q11. ボタンの提示音をオン/オフするにはどうすればいいですか。

A：出荷時はオンの状態に設定されております。オン/オフする方法: 本体の電源を
本体の電源をオンにした後、提示音が鳴るまで「DC OUTPUT+AC OUTPUT」ボタ
押し続けてください。

、ほとんどの家庭用
消費電力を確認し
いただくことを

ています。消費電力

ー残量表示ロゴの

た風通しのよい場所
ない場合は、バッテリ
まで放電してから、

問題ないです。

充電および放電プロ
可能性があります。

オンにした後、
を３秒間押し続け

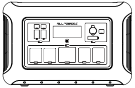
オンにした後、
タンを３秒間

5. 故障かな?と思ったら

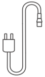
故障コードはディスプレイ画面⑤の位置に表示され、関連する障害の詳細と復旧方法は以下にてご確認ください。

故障表示	故障説明	処理方法
E1 01	USB過電流保護	USB負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E2 01	USB過電流保護	USB負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E3 01	USB過電流保護	USB負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E5 01	USB過電流保護	USB負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E6 01	USB-C1過電流保護	負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E7 01	USB-C2過電流保護	負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E8 07	高温防止保護	すべての通風孔塞がれていないか確認してください。温度が下がると復帰します。
E8 08	低温防止保護	温度が上がると復帰します。
E9 03	バッテリー放電による高温	負荷をを取り除き、温度が下がると復帰します。
E9 04	バッテリー充電による高温	充電ケーブルを外してください。温度が下がると復帰します。
E10 05	入力過電力保護	合計消費電力が定格出力以下であることをご確認ください。
E10 09	短絡防止保護	接続している電子機器を外して電源をオフし再度オンにしてください
E10 10	インバーター高温防止保護	通風孔がふさがれていないかを確認してください。温度が下がると復帰し
そのた＝〇〇	〇〇＝故障番号	サポートセンター　dへお問い合わせください。

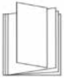
6. 同梱品一覧



ALLPOWERS R3500



AC充電ケーブル



取扱説明書&保証カード

7. 免責事項

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管してください。
誤った取扱いをすると、製品の故障・トラブルなどで重度の損害を与える可能性や、または財産損失などの事例を引き起こす場合があります。本機を使用した時点で、この取扱説明書内のすべての条項及び内容を理解したうえでの使用を同意したものとします。
本取扱説明書の記載事項が遵守されないことにより生じた破損や損害について、当社は一切の責任を負いかねますのでご承知ください。
資料の更新、バージョン変更、サービス終了が生じた場合においても、お客様に対して通達を行いませんので、ALLPOWERS株式会社の公式サイトにアクセスして、最新の製品情報をご確認ください。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様に於いて十分ご確認のうえ、ご判断ください。上記の設備または機器に本製品を使用する場合、本製品の故障に起因する人身事故、火災事故または機器もしくは設備の誤動作については、
一切責任を負いません。

8. お問い合わせ

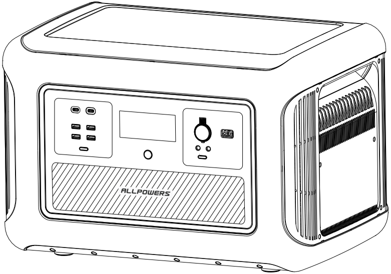
・使いかた、お手入れ、修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。
・転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。
サポートセンター：support@allpowers.com
※ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取扱について
・お客様の個人情報をご相談対応や、修理対応などにご利用させていただく場合がございます。
・個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
・個人情報の関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。
公式サイト：www.allpowers.jp

ALLPOWERS

容量拡張バッテリー

型番:B3000

ALLPOWERS R2500/R3500/R4000に適用



※はじめに取扱説明書をご確認し、正しく安全にお使いください。
※ご使用前に「安全上のご注意」を必ずおよみください。
※本機の仕様および外観は、改善・改良のため予告なく変更することがあります

目 次

1. 安全上のご注意
2. 仕様詳細
3. 使いかた
  3.1　各部の名称
  3.2　液晶パネルの操作方法
  3.3　AC充電
  3.4　並列接続使用方法
  3.5 アプリ操作
4. よくあるご質問（FAQ）
5. 故障かな?と思ったら
6. 同梱品一覧
7. 免責事項
8. お問い合わせ

(3)
(3)
(5)
(5)
(5)
(6)
(7)
(8)
(12)
(13)
(14)
(14)
(14)

1. 安全上のご注意

本機は蓄電池でございます。
使用上の事故・トラブルを未然に防ぐために以下の内容を必ずお守りください。
ご使用前に「安全上のご注意」をよくお確かめの上、正しくご使用ください。

①本機は防水仕様ではありませんので、雨や雪にさらさないでください。万が一、水などに濡れた場合、本機を風通しの良い日陰でよく乾かしてからご使用ください。

②結露や湿気が多い場所での保管はお控えください。故障などを防ぐため、風通しの良い場所を選んで本機を保管してください。

③お子様やペットが不用意に触れる場所への設置及び保管はしないでください。お子様やペットの近くで本機を使用するときは、ケガをさせないよう十分にご注意ください。

④本機の開口部や隙間、穴などから指を入れたり、異物を入れたりしないでください。故障やけがや感電、火災の原因になります。

⑤ACの出力・入力ポートに金属類の異物で接触しないでください。けがや感電、火災の原因になります。

⑥使用中または充電中に、本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、故障や火災の原因になります。

⑦強い磁場や静電気が発生するところでの使用や保管はしないでください。

⑧本機の専用ケーブルをご使用ください。他社製のアクセサリーによるいかなる損傷・損害・動作不良について、当社は一切の責任を負いません。

⑨本機を分解、改造しないでください。メンテナンス、修理、部品交換などが必要な場合、お問い合わせしていただき、指定の配送業者にてお客様自身で発送をお願いいたします。製品を分解しようとした痕跡がある場合、保証対象外となります。

⑩本機のスペックを超えた使用方法及び充電は大変危険ですのでご注意ください。

⑪本機に衝撃を与えたり、転倒させたりしないでください。けがや故障、火災の原因になります。

⑫本機にリチウムイオン電池が含まれています。廃棄する場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

⑬火事が起きた際、粉末消火器で消火してください。あるいは、本機に水をかけて消化してください。

⑭本機を火気や熱源から遠ざけてください。

2.仕様詳細

基本スペック

重量: 約39.5KG
サイズ：530*360*345mm

バッテリー容量: 3168Wh(48V⎓66Ah)
Wi-Fi機能: 搭載
Bluetooth機能: 搭載

入力スペック

AC入力：100V15A、110-120V 12.5A、220V-240V 10A 50Hz/60Hz
最大1500W（急速充電モード）
★日本での販売品の仕様は100Vとなります。

出力スペック

USB-A出力X2: 5V⎓2.4A, 合計最大12W
USB-A急速出力X2: 5V⎓3A,9V⎓2A,12V⎓1.5A, 合計最大36W
USB-C出力X2: 5/9/15V⎓3A, 20V⎓5A, 合計最大200W
シガーソケット/DC5525/アンダーソン出力: 12V⎓10A, 合計最大120W

バッテリースペック

セル種類: リン酸鉄リチウムイオン（LiFePO4）
保護機能：高温保護、低温保護、過電圧保護、過負荷保護、過充電保護、短絡

温度範囲

充電温度範囲: 0°C~40°C
放電温度範囲: -10°C~40°C
保管温度範囲: -20°C~40°C（推奨：20~30°C）
作動湿度范围: 10°C - 90%
★使用可能な範囲の温度は外気温ではなく製品内部の温度に起因しますの

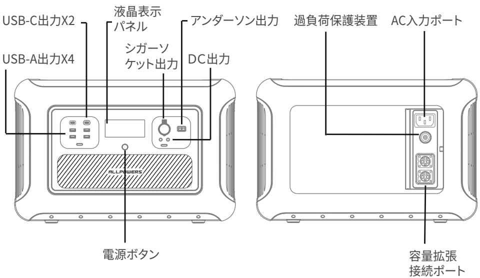
認証

保護、過電流保護

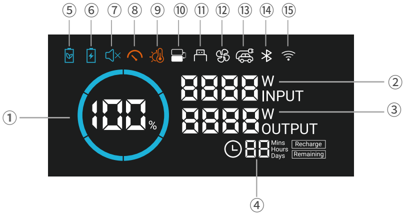
でご注意ください。

3.使いかた

3.1各部の名称



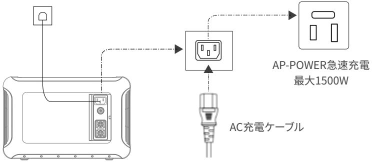
3.2液晶パネルの操作方法



番号	機能紹介	番号	機能紹介
①	バッテリー残量	⑨	高温警告マーク
②	入力電力	⑩	容量拡張マーク
③	出力電力	⑪	DC出力マーク
④	出力に対し使用余剰時間、故障コード	⑫	ファン作動マーク
⑤	エコ充電モード	⑬	シガーソケット出力マーク
⑥	急速充電モード	⑭	Bluetoothマーク
⑦	静音充電モード	⑮	Wi-Fi接続マーク
⑧	過負荷警告マーク		

3.3 AC充電

本機のAC充電にはAP-POWER急速充電技術が採用されており、急速充電モード/普通充電モード/静音充
ド3つのモードにより、入力電力の大きさを制御できます。急速充電の最大電力は1500Wで、普通充電モー
最大電力1000Wです。静音充電モードの電力は≤500W（自主調整技術）で静音効果を実現しております。
充電の既定値は静音充電モード（500W）になっていますが、本機の充電モード設定で変更できます。
AC入力電流が32A（100V-120V）以上などの製品スペックを超えた状態が継続した場合、保護機能が作動
過負荷ユニットのボタンが自動で飛び出します。製品に故障などの問題が発生していないことを確認してた
電過負荷ユニットのボタンを押し込むことで充電を再開できるようになります。AC充電には、付属品のAC充
ルを使用してください。同梱以外の非純正品の充電ケーブルを使用することにより生じた破損・故障に対し
ALLPOWERS社は責任を負いかねます。また、延長ケーブルなどを経由せずに家庭コンセントに直接接続
さい。家庭用コンセントが15Aの電流に耐えられるかご契約内容・規格を確認しご使用ください上記の条件
さない場合は、普通充電モードまたは静音充電モードに切り替えてから充電を行ってください。



充電モー
ドでは
カスタム

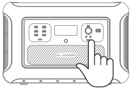
し、充電
から、充
電ケーブ
して、
してくだ
件を満た

3.4 並列接続使用方法

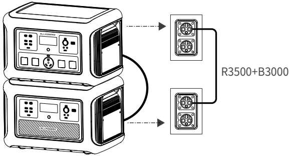
R3500とB3000の並列接続の手順は以下の通りです：

R3500、B3000、および接続ケーブルを用意してください。

1. R3500とB3000を個別に起動します。
2. B3000の「DC OUTPUT」ボタンを3秒間長押しして、「並列接続アイコン」が表示されるまで待ちます。起動すると、アイコンが点滅します。



3. 付属の並列接続ケーブルを使用して、R3500とB3000を接続します（R3500を先に接続し、次にB3000を接続します）。接続が成功すると、画面上の並列接続アイコンが「点滅」から「常時点灯」に変わり、これによって並列接続が成功したことを示します。



4. 複数のB3000を並列接続する場合は、まだ並列接続されていないB3000を先に起動させ、手順2と3を繰り返します（この場合、並列接続されている任意のデバイスに接続すれば未接続のB3000を接続できます）。

注意事項：

1. 並列接続ケーブルを使用してデバイスを正常に接続したにもかかわらず、「並列接続のアイコン」が点滅し続ける場合は、ケーブルが破損しているか正しく接続されているかを確認してください。
2. デバイスの電源を切った状態で並列接続を行うことは故障の原因になりますので必ず電源をつけてから記載された手順での接続をお願い致します。。
3. 付属の並列接続ケーブルを必ず使用して接続してください。弊社以外のケーブル接続して発生した不具合・損害などは免責事項となります。

並列接続が成功すると、R3500のディスプレイにはシステム全体の電力が表示され、各B3000のディスプレイにはその製品の電力が表示されます。

並列接続システムの放電原則は、電力（SOC値）が高い製品が優先的に放電されることです（電力誤差は5%以内で正常です）。

充電時には、ACケーブルを1台または複数台接続して並列接続システムを充電することができます。各ACケーブルの最大充電電力については、「3.3 交流充電」を参照してください。

並列接続システムは、バッテリー電圧が低い製品を優先して充電し、すべての製品が充電完了するまで統一的に充電を行います。

ポータブル電源本体がB3000と並列接続する場合、ポータブル電源をオフにするには下記手順をしなければ電源がオフになりません。（電源ボタンで長押ししてもオフにできません）。オフにするには、まずは並列接続ケーブルを外し、並列接続状態を解除したあとに電源ボタンを長押ししてオフにしてください。

3.5 アプリ操作

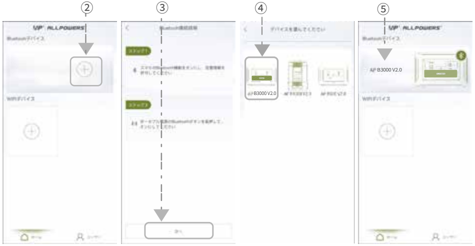
3.5.1 アプリのダウンロード方法

下記のQRコードをスキャンし、ALLPOWERSアプリをインストールしてください。

IOS　　**Android**

3.5.2 BLUETOOTH接続

①ポータブル電源及びスマートフォンのBLUETOOTH機能がオンになったことを確認してください，
　Bluetooth機能をオンにする方法につき、「4.よくあるご質問：Q9」を参照してください。
②スマートフォンのアプリにて⊕マークをタップし、BLUETOOTH接続画面に入ります。
③デバイスを検出します。
④「AP B3000 V2.0」をタップし、接続を行ってください。
⑤接続成功の場合、BLUETOOTHデバイス画面にて「AP B3000 V2.0」が表示されます。



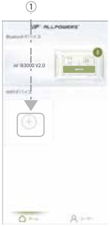
3.7.3 Wi-Fi接続

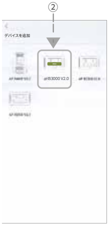
①B3000のディスプレイ右上にWi-Fiマークがあるかご確認お願い致します。

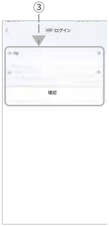
②Wi-Fiマークがなかった場合、USBポート付近にございますボタンを長押ししていただくとWi-Fi状態がONに変わります。

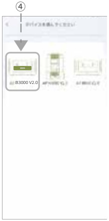
③Wi-Fiマークがある場合、ALLPOWERSアプリからWIFI接続ボタンをタップし＋マークからB3000を選択しますと

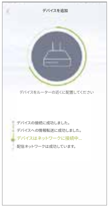
④Wi-Fiコードとパスワードを設定画面になりますのでご使用されるネットワークを選択しパスワードを入力しますとWIFI接続完了となります。





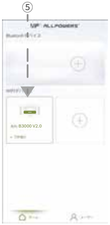






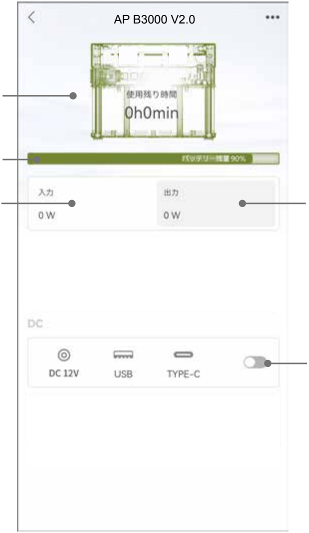
デバイスをルーターの近くに配置してください

デバイスの接続に成功しました。
デバイスへの情報転送に成功しました。
デバイスはネットワークに接続中...
配信ネットワークは成功しています。



3.5.4 アプリの使用

1.アプリの使用



使用残り時間 0h0min

バッテリー残量 90%

入力 0 W

出力 0 W

DC

電力供給可能な時間

バッテリー容量

入力電力

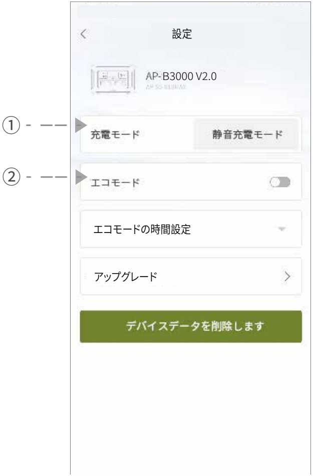
出力電力

DC出力ボタン

2.充電モード設置操作

①充電モード：急速充電モード、普通充電モード、静音充電モード

②エコモードをオンにすれば、スタンドバイ時間を1、2、4、6時間に変更できます。
設定時間が経過すると、電源が自動的にオフになります。



AP-B3000 V2.0

充電モード　静音充電モード

エコモード

エコモードの時間設定

4.よくあるご質問（FAQ）

Q1：本機で使用されているバッテリーの種類を教えてください。

A：本機には高品質のリン酸鉄リチウムイオンバッテリーが使用されています。

Q2：接続している電気製品の残り使用時間を確認する方法を教えてください。

A：電気製品を使用中、本機のディスプレイには電力供給可能な時間が表示されています。消費電力が大きく変動しない電気製品であれば、この表示時間を参考にできます。

Q3：充電できているかどうか判断する方法を教えてください。

A：充電状態の場合、ディスプレイにはフル充電に所要時間が表示され、バッテリー残量表示ロゴの周りのインジケータが時計回りに回転し、入力電力も表示されてます。

Q4：本機の清掃方法を教えてください。

A：乾いた柔らかい布などで拭き掃除を行ってください。

Q5：製品の保管方法を教えてください。

A：製品保管時は、本機の電源がオフになっていることを確認したうえで、乾燥した風通しのよい場所で保管し、高温多湿な場所で保管しないようにしてください。また長期間使用しない場合は、バッテリーの使用寿命の低下を防ぐために、3ヶ月に1回の頻度でバッテリー残量を30%まで放電してから、再び60%まで充電することを推奨しています。

Q6：本機を飛行機に乗せることはできますか。

A：飛行機に乗せることはできません。

Q7：充電しながら家電製品に給電できますか。

A：本機はパススルー機能に対応していますので、充電しながら本機を使用しても問題ないです。

Q8：本機の実際出力容量は、本取扱説明書の表記容量と一致していますか。

A：取扱説明書に記載されている容量は、内蔵バッテリーの定格容量です。本機は充電および放電プロセス中に一定の効率損失があるため、実際の出力容量は、表記容量より低くなる可能性があります。

Q9. Bluetooth機能/WIFI をオン/オフにするにはどうすればいいですか。

A：出荷時はオフの状態に設定されております。オン/オフする方法: 本体の電源をオンにした後、ディスプレイの Bluetooth & WIFI アイコンが変わるまで、「USB OUTPUT」ボタンを 3 秒間押し続けます。常時点灯状態はオンで、点滅表示はオフになります。

Q10. ボタンの提示音をオン/オフするにはどうすればいいですか。

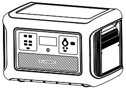
A：出荷時はオンの状態に設定されております。オン/オフする方法: 本体の電源をオンにした後、本体の電源をオンにした後、提示音が鳴るまで「USB OUTPUT+AC OUTPUT」ボタンを 3 秒間押し続けてください。

5. 故障かな?と思ったら

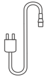
故障コードはディスプレイ画面⑤の位置に表示され、関連する障害の詳細と復旧方法は以下にてご確認ください。

故障表示	故障説明	処理方法
E1 01	USB過電流保護	USB負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E2 01	USB過電流保護	USB負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E3 01	USB過電流保護	USB負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E5 01	USB過電流保護	USB負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E6 01	USB-C1過電流保護	負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E7 01	USB-C2過電流保護	負荷を取り除き、再びDC出力をオンにしてください。
E8 07	高温防止保護	すべての通風孔塞がれていないか確認してください。温度が下がると復帰します。
E8 08	低温防止保護	温度が上がると復帰します。
E9 03	バッテリー放電による高温	負荷をを取り除き、温度が下がると復帰します。
E9 04	バッテリー充電による高温	充電ケーブルを外してください。温度が下がると復帰します。
E10 05	入力過電力保護	合計消費電力が定格出力以下であることをご確認ください。
E10 09	短絡防止保護	接続している電子機器を外して電源をオフし再度オンにしてください
E10 10	インバーター高温防止保護	通風孔がふさがれていないかを確認してください。温度が下がると復帰し
そのた＝〇〇	〇〇＝故障番号	サポートセンター　dへお問い合わせください。

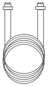
6. 同梱品一覧



ALLPOWERS B3000



AC充電ケーブル



並列接続ケーブル

取扱説明書&保証カード

7. 免責事項

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管してください。
誤った取扱いをすると、製品の故障・トラブルなどで重度の損害を与える可能性や、または財産損失などの事例を引き起こす場合があります。本機を使用した時点で、この取扱説明書内のすべての条項及び内容を理解したうえでの使用を同意したものとします。
本取扱説明書の記載事項が遵守されないことにより生じた破損や損害について、当社は一切の責任を負いかねますのでご承知ください。
資料の更新、バージョン変更、サービス終了が生じた場合においても、お客様に対して通達を行いませんので、ALLPOWERS株式会社の公式サイトにアクセスして、最新の製品情報をご確認ください。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様に於いて十分ご確認のうえ、ご判断ください。上記の設備または機器に本製品を使用する場合、本製品の故障に起因する人身事故、火災事故または機器もしくは設備の誤動作については、
一切責任を負いません。

8. お問い合わせ

・使いかた、お手入れ、修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。
・転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。
サポートセンター：support@allpowers.com
※ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取扱について
・お客様の個人情報をご相談対応や、修理対応などにご利用させていただく場合がございます。
・個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
・個人情報の関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。
公式サイト：www.allpowers.jp